

令和2年11月定例県議会の概要について

概 要

「一般質問」での教育委員会関係の主な質疑応答

大場 博文 議員

◇県立の教育施設について

○県立世知原少年自然の家の検討状況について

(1) 世知原少年自然の家の廃止表明後の検討状況について伺いたい。

(教育長答弁)

本県の青少年教育施設は、県立5施設のほか、国立諫早青少年自然の家、長崎市が設置しております日吉自然の家、県から新上五島町に移譲した上五島海洋青少年の家の計8施設があり、青少年の健全育成に寄与しているところであります。

世知原少年自然の家の廃止後の対応については、現在、佐世保青少年の天地への受け入れ体制の確保等の検討を進めており、両施設の宿泊実績をもとにしたシミュレーションや、佐世保青少年の天地の自然環境を活かした幅広い年齢層に活用いただけるプログラムの開発を行っているところであります。

(2) 今後、教育委員会として地元との話をどのように進めていくか。

(教育長答弁)

世知原少年自然の家の廃止に関しましては、これまでも関係自治体や地元の方々に対し説明を行うとともに、ご意見を伺ってきたところであります。

今後とも、先ほど申しあげたような検討状況を踏まえたところで可能な限り時間をかけて丁寧に説明を行い、ご理解をいただくよう努めてまいりたいと考えているところであります。